

## トランスレーショナルリサーチを米国で学ぶ

# 2023 マンズフィールド PhRMA 研究者プログラム

## 参加者募集

モーリーン・アンド・マイク・マンズフィールド財団(本部:米国ワシントンDC)は、日本の医薬品開発に携わる若手研究者を対象に、グローバルに活躍する人材育成を目的とした米国研修プログラム「マンズフィールド—PhRMA 研究者プログラム」の第9期参加者を募集します。本プログラムは、医薬品開発に携わる日本の若手研究者8名を米国に2週間派遣し、米国におけるトランスレーショナルリサーチ、保健医療政策、医薬品研究開発、レギュラトリーサイエンスについて学ぶ機会を提供します。参加者は研修中、ワシントンDC・フィラデルフィア・ボストンにおいて、米国政府の医療政策関連部署・シンクタンク・民間製薬会社・大学等の関係者と会合を行い、基礎研究から臨床開発/製品化までの創薬の過程において各アクターがどのように連携しているか理解を深め、米国の医療エコシステムの実情を幅広く学びます。

本プログラムは米国研究製薬工業協会(PhRMA)の支援を受けて、2013年より「ヤング・サイエンティスト・プログラム」の一環として実施されています。



### 対象

日本の国公立機関、国公立大学等の医療・医薬品関係の研究機関、附属機関、教育機関等に在籍する若手研究者で、医療分野の研究開発、研究倫理、公共政策等の分野に携わる者、または今後携わることに強い関心を持つ方。

※出向を含めて民間企業の研究機関等に所属されている方は、募集対象外となります。

### 応募資格

※以下の条件を満たす方

日本国籍を持つ方。

- 該当する医学・自然科学分野等において修士号、博士号を有する方。もしくはそれと同等の経験を有する方。
- 上記分野での一定の研究業績を有し、研究職位にある方。
- 英語でのコミュニケーション(会合への積極的参加)が可能なる方。
- 米国研修プログラム終了後にも、マンズフィールド財団が設定する各種会合に継続的に参加し、関係者間のネットワークを広げることに強い関心を持つ方。
- 日本の医療や創薬の発展に貢献する強い意志を持ち、プログラムで得た知見や経験を幅広く共有する意欲のある方。

**研修期間** 2023年9月10日(日)~2023年9月22日(金) (9月24日(日)帰国)

### 費用

マンズフィールド財団による往復航空券、宿泊費、米国内交通費、食事手当の支給。  
※注意事項:参加期間中の労災補償については各所属先の責任、ESTAや海外渡航に関わる保険加入については自己負担となります。

### 選考方法

書類審査後、英語での面接を実施。書類審査通過者にのみ面接日程を連絡します。

### 応募方法

規定の応募書式に必要事項を記入し、下記「マンズフィールド—PhRMA 研究者プログラム」事務局に必ず電子メール添付の形で送付のこと。

- 送付先アドレスは [tokyoadmin@mansfieldfdn.org](mailto:tokyoadmin@mansfieldfdn.org)
- 応募書式は財団ホームページからダウンロード可能です。  
<https://mansfieldfdn.org/jp/programs/mansfield-phrma-program/>

**応募締切** 2023年4月7日(金) 17時必着(日本時間)

